

奈良いのちの電話

2025
秋
第402号

特集 「チーム学校」と スクールカウンセラーの私

臨床心理士
公認心理師 吉田 智子 氏

社会福祉法人 奈良いのちの電話協会

事務局／〒631-0816 奈良市西大寺本町8-27



TEL : 0742-35-0500

FAX : 0742-35-0533

e-mail : nid@nara-inochi.jp



奈良豆比古神社

翁舞

翁舞

神の座に舞ふ
秋の月

茶谷 治人

風 鐸

あるドラマで妻を10年前に失った男性が、親しく話していた妻にそっくりな女性に「私の顔を見るのがいやですよね」と問われると「そんなことないですよ。悲しい思いなんて一つもないです。命を落とす順番がそうなったことだけです」と淡々と答えるシーンがあった。私事だが、まさに昨年、「その順番」に遭遇したのだが、それは「順番だった」ではなく、「順番が逆だった」との思いが強い。

今つくづく感じるのはその人にとって

本当に大切な物って、失って初めて分かるのではないか。大切な物であるが故に気付かない。あって当たり前な故にその重みが分からぬ。今振り返えれば「なんとバカな男だ」と自らを軽蔑したい。

そしてもっと大切にしたかった。もっと言葉を紡ぎ、態度にも出して一緒に楽しい人生を歩みたかった。出会って54年、結婚して48年、半世紀にわたって共に歩んだ人生だったのに何を語り、何を思って過ごしてきたのだろうか。

若いときはこの生命はいつまでも続くと信じて疑わなかった。だから無茶もし脱線もした。年を重ねていくと人生の先が見えてくる。もっと早く気付くべきだっ

た、もうそれほど先はないと。若くして亡くなる人もいる一方、長寿を全うする人もいる。しかし長年連れ添った妻を亡くすのはこれほど辛く切ないことか。まして子どもを失った親はどれほどの衝撃を受けるか計り知れないと、今だから思える。

しかし今、妻には感謝しかない。なんと言っても3人の子どもと5人の孫にそれぞれ配偶者を含めると11人の家族を残してくれた。こうなった以上、妻の分まで生きるしかない。とことん家族の行く末を見守ろう。妻から引き継いだ「いのち」を大切に思い残すことなく人生を全うしたい。そして若い世代に「いのちの大切さ」をバトンタッチしていきたい。（純）

寄り添い人を訪ねて XIV

「チーム学校」と スクールカウンセラーの私

臨床心理士 吉田 智子 氏
公認心理師

吉田 智子（よしだ さとこ）氏



プロフィール

臨床心理士
公認心理師
奈良市スクールカウンセラー
大阪私立幼稚園キンダーカウンセラー
豊中市男女共同参画事業団相談員
奈良いのちの電話協会養成委員

スクールカウンセラー制度は、学校における児童生徒の心理的な問題に対応するため、専門家であるスクールカウンセラーを学校に配置する制度です。1995年にはモデル事業が始まり、2001年にはスクールカウンセラーの配置を行う自治体に国の助成がスタートし、配置する学校が増えました。この制度は、児童生徒だけでなく保護者や教職員の相談にも対応し、学校全体の教育相談体制を充実させることを目的としています。

スクールカウンセラーへの道

2008年3月に帝塚山大学大学院臨床社会心理学専攻での修士課程を修了し、2009年度より臨床心理士としての活動を開始致しました。その活動の第一歩として学校法人帝塚山学園嘱託カウンセラー（小学校担当）を約10年ほど務め、また、同時期に他の学校法人の学生相談や高校のスクールカウンセラーを講師と併せて務めておりました。しかし、心理士と教員を並立させるのは私にとってなかなか難しく、マンツーマンでしっかりと相手に向き合える心理職を優先したいと思い、門真市子育て支援課に入職致しました。そこでは虐待対応が主な仕事でした。厳しい状況下にある子どもたちへの対応は難しくもありましたが、多職種（社会福祉士、看護師、精神保健福祉士、教員、心理士）が一丸となって取り組む、とてもやりがいのある職場でした。しかし、体力的な限界も感じており、約4年で勤めを終えました。その後、奈良市スクールカウンセラーとして、現在も奈良市立小学校を担当しております。その他に男女共同参画事業団での女性相談や私立幼稚園のキンダーカウンセラーも併せてしております。カウンセリングを行うときは、関わる子どもたちや保護者の皆様の一番の応援団になろうという思いでお話を聴きています。

子どもたちへの対応

小学校6年間は子どもたちの成長が著しい時期ですので低学年と高学年では相談内容にも違いがあります。しかし学年を通じて多いのが不登校（登校渋り）と発達相談です。発達の問題はコミュニケーションや学業にあらわれることが多く、発達とは違った形で相談を受けていても、そのベースに発達的な問題があることが非常に多いです。

スクールカウンセラーとして私が意識しているのは、子ど

去年（2024年度）1年間に自殺した児童・生徒は527人にのぼり、これまで最も多くなりました。このことを私たちはどう受け止め、どのように対応していくべきでしょうか。悩みを抱える子どもたちをどう支えていくか、さまざまな取り組みが進められています。

今回は、スクールカウンセラーとして学校現場で子どもたちと接しておられる吉田智子氏に、活動内容や子どもとの関わりについてお話を伺いました。

も対応への方向性を、学校内で、また学校と保護者とが一致していること、その舵取りをスクールカウンセラーが担っているということです。担任と管理職が違っていては、現場での混乱が生じます。また保護者と学校が違っていても、そこに問題が生じます。スクールカウンセラーは心理的なケアと共に子ども対応の方向性を調整する役目があるのでないかと考えています。

「チーム学校」

学校とスクールカウンセラーとの関係は「チーム学校」という意識を軸にしています。「チーム学校」とは、学校が抱える課題や問題を解決していくために、教員だけでなくスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど多様な専門職が一体となって子どもたちを支援する体制のこと。つまり、教員と専門性を持つ職員が一つのチームを作り上げ、業務や課題を、それぞれの専門性を生かしながら連携・協働して対応することを目指しています。私もチームの一員として心理士業務を小学校で行い、子どもたちの成長を支え守っていきたいと思っています。私が臨床心理士になったのは20年ほど前ですが、20年を経た今、スクールカウンセラーとしてとても動きやすくなりました。それだけ認知されているということであり、また、教職員の方々からも信頼して頂いていることを実感しています。この違いは大きいし、それだけの働きをしなければならないと思っています。

保護者への対応

時代の変化とともに、保護者も変わってきていると思います。保護者が少し幼く感じる時もあります。「子どもに嫌われたくないから叱れない（注意できない）」と言っておられ

た保護者と何人もお会いしました。でも親として子どもに物事の善悪を教えなければ、結局は子どもが痛手を負います。子どもが自分の行動を正しく判断し選択できるように、親として大人として物事の善悪は子どもたちに教えてあげるべきではないでしょうか。

子どもの一番の人的環境は保護者です。その影響はストレートに子どもにれます。保護者のカウンセリングを何故するのかというと、子どもの人的環境を安心安全な状態にするために保護者に働きかけていくのです。

子どもの自殺

高校のスクールカウンセラーをしていた時、生徒からの相談の中でリストカットを打ち明けてくれたことがあります。多くは女子生徒でしたが、彼女たちはいつもカミソリを所持し、それを「お守り」と言っていました。「お守り」を持つことは、それは生きたい証と言えるかもしれないですが、まるで綱渡りのような不安定な歩み。親子関係がベースにあるケースが多かったと記憶しています。

また、児童虐待の対応をしていた時、中学校から、ある女子生徒が首に痣が残るほど母親から首を絞められたと通告がありました。母親は「これは軽であって問題無い」と虐待を否定しましたが、この女子生徒は、学校から帰宅したら食事の用意をして弟や妹の面倒をみるヤングケアラーだったので。彼女の「この先、何もいいことないんちゃうかな。嫌になつたなあ」という言葉のなかに、無力感とともに希死念慮を強く感じました。

子どもの成長は喜び

子どもの成長を感じる時は、とても嬉しいです。卒業時に、「ありがとう。」と言って手作りのプレゼントを持ってきてくれることもあります。一方、しんどさからある程度回復してくると、校内で私の顔を見ても、見なかつことにしようとそっぽを向く児童もいますが、それもまた、頑張ってるんだなと思えて嬉しいです。子どもはしっかりと成長してくれます。成長していく姿を見ることができるのは、子どもを対象にしているカウンセラーの喜びではないかと思います。そして、それを見させてもらったことは、本当に有難いことだと思います。どれだけの力を子どもたちに寄せてあげられたのかと思うと、自分の無力さを痛感するのですが、子どもたちは自分自身の持っている力で、必ず成長してくれます。

周りの大人の関わり

大人として常識的な関わりが大切だと思います。「これはいいね」「これはしてはダメよ」と、普通に言える大人が子どもたちには必要ではないでしょうか。昔、よく見かけたおじさんやおばさんのように「なにやってんねん！」と声を荒げる必要はないけれど、普通に善悪を教えてくれる大人が周りにいることは、子どもたちにとって大きいと思います。子どもは学習していく力を持っているから、きちんと教えてあげることが大切です。

(Y・K)

支えあう心で



2

～「いま」「ここ」で～

近鉄グループホールディングス株式会社

取締役常務執行役員 菅浦 隆弘

随分昔のことです。私がまだ30代の頃、会社の大先輩から偶然こんな話を聞きました。「わしな、いま奈良いのちの電話協会のお手伝いをしてんねん。24時間、365日、悩み事などの電話相談を受けてるボランティアの人たちがいてはって、大切なことやねん」

駅のホームでの短い立ち話でしたが、そうした社会的な活動があって、近鉄も関わっていることが印象に残りました。それから20数年を経て、代が替わって私がお手伝いをさせていただいているのは、何かの巡り合わせであったのか、感慨深いものがあります。

長らく近鉄グループで働く中で、私はいくつかの会社や組織で、新しい仲間と初めての仕事に取り組んできました。外部の方々と一緒に力を合わせる機会も多くありました。「近鉄ライナーズ」という社会人ラグビーチームのゼネラルマネージャーを務めたこともあります。ちなみに私はラグビーの経験は全くありません。

ふとすると人も仕事もたまたまの巡り合わせです。それでも一緒に力を合わせる経験から、時間の流れのタテ軸、場所の広がりのヨコ軸の交差点である「いま」「ここ」で、ベストを尽くすことの大切さを学びました。周りの方々に助けていただきながら努力を重ねてきて、自分の人生が少しづつ紡がれてきたのかなと、今になって感じます。

世の中には、周りからのサポートを受けたり、協力関係を持てる環境なく、独りで悩んでおられる人が実は多くおられます。協会の活動はこうした方々に対する心理的な安全装置として、重要な役割を果たしてきました。

相談員の皆さんには、何かの巡り合わせで誰かの電話相談を受けられます。まさに「いま」「ここ」の巡り合わせで人の心の声に対峙されます。いろんな悩み事を受け止め、親身になって聴き、共感し、励まされることで、限られた時間であっても心が通い合い、独りぼっちではない実感が生まれているのではないでしょうか。生きる勇気が蘇り、その方の人生が再び紡がれていくきっかけになるのだと思います。

地域社会の健全さは、こうした地道な相談活動に支えられています。私も諸先輩が紡いでこられた協会の活動に、

「いま」「ここ」で、微力ながら尽力いたしたいと考えています。

(協会理事)



ブラッシュアップ研修1と ブラッシュアップ研修4が 始まりました



ブラッシュアップ研修は1・2・3・4に分かれ、大人数で1回だけの研修会ではなく、少人数の連続研修で相談員の自己研鑽とレベルアップを目指しています。

ブラッシュアップ研修1は、電話相談の基礎についてのプログラムで6月24日（火）から毎月1回全6回コースで始まりました。講師に矢野かおり先生を迎え、8名の参加者とともに受容や、共感など電話相談の基礎を学んでいます。聴くということでは、講師からの提案で、最近の医療ドラマを題材として取り上げ、新たな視点で学びを深めています。

ブラッシュアップ研修4は、グループスーパービジョン（SV）で、9月2日（火）から毎月1回全6回コースで始まりました。講師に河崎俊博氏を迎え10名の参加者で毎回、グループで事例を出し事例研究を繰り返し行うことで、相談員個々の相談能力とファシリテーターの技能を学んでいます。

(A・Y)

研修レポート

6月26日（木）、なら被害者支援ネットワーク令和7年度総会特別講演「発達障害と犯罪被害者支援」（講師 帝塚山大学名誉教授 臨床心理士 大久保純一郎氏）を聴講した。

「発達障害と犯罪被害者支援」というテーマだが被害者問題として被害者の立場で話をされた。発達障害は注意深く見ていくと性格的な問題ではなく能力の問題であるという。脳神経系の問題を持ち、環境との関わりの中で社会生活上困りごとが生まれ、支援が必要となる場合を「発達障害」と考えるという。

被害を受けやすい犯罪として性的犯罪・性暴力被害、いじめ・虐待、詐欺・財産犯罪をあげられた。困りごととしてコミュニケーションが苦手で自己表現が難しい、当たり前のルールがわからない、メモが取れない、こだわりが強いなどがある。衝動的に判断行動してしまう傾向がある。二次障害として自閉症、うつ病など精神疾患を併発し生きにくさを抱えてしまうこともある。

対応の工夫として障害について知識を深める。当たり前のことと明確に言語化し、場合により図解し、メモなどを残す。被害を受けた発達障害への対応は一人一人の理解と配慮や丁寧な関りが必要である。コミュニケーションのすれ違いが起こった時は丁寧に説明しきちんと謝る。支援者が意見を述べるのではなく被害者の気持ちや状態をひたすら聴くということがポイントとしてあげられた。

(N・U)

社会還元活動の報告



協会では「聴く」ことのエキスパートとして、日頃培った「話を聞く」ことについてのノウハウを学びたい方たちへの講座を引き受けています。

今年度は以下の団体からの依頼をいただきお話をしてきました。

- ①5月10日(土) 奈良県助産師会にて 「電話相談の基本について」
- ②6月29日(日) 奈良県精神障害者家族連合（まほろば会） 「電話相談員養成のための基本」
- ③8月22日(金) 宇陀市人権教育研究会 「傾聴と共感」

受講していただいた方が実生活の中や相談対応をする際、講義やワークの内容を活用していただければと考えて今後も社会還元活動を続けていきたいと考えています。（K・M）

9年任用研修

7月19日（土）、西大寺本坊にて相談員11名が参加して行われました。講師に関西福祉科学大学教授の相谷登先生を迎えて、「相談員としての基本的態度の確認・自分への更なる気づき」というテーマで、8年を経過しての今の気持ちを語り合いました。参加者から出されたいいくつかの気になる事例について、意見を出し合いました。互いの考え方や思いに耳を傾けるなかで、改めて自分の相談員としての在り様を考えさせられました。相谷先生からは、事例に関して専門的な方面からの助言をいただきました。お話を伺い、相談者に寄り添うためにも更なる研修が必要だと感じました。

とても暑い日でしたが、今後も相談員として成長していくたいと思えた一日でした。

9年任用研修と同様、3年・6年任用研修も行われました。

(Y・K)

近畿ブロック7センター 合同研修会報告

公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団の支援で毎年開催される近畿ブロック7センター合同研修会が、8月23日に姫路市の「アクエリひめじ」で96名の相談員を集め開催されました。

奈良センターからの参加は8名で、午前中、「はりまいのちの電話」研修委員長・公認心理師の石井要子講師による「マインドフルネスとクライエント中心療法」を学び、午後は約8名ずつに分かれて各センターが抱える問題をテーマにグループ討議が行われました。

「相談員の募集」「研修の内容・方法」「相談員の繋がり」「困難な電話」等で参考になる意見も多く、特に募集や研修についての意見は奈良センターでも今後の運営委員会、事務局会議などで検討をしていきたいと思いました。（K・S）

ご支援

ありがとうございました

2025年6月1日～2025年8月31日（敬称略・あいうえお順）



上記の期間に次の方々からご支援を賜りました。感謝をもってご報告させていただきます。

年会費

赤帽柳急便
麻守 雅俊
浅野 雅子
(株)読売奈良ライフ yomiっこ
足高メリヤス(株)
(社)飛鳥学院
飛鳥ゴルフ(株)
(株)アト近鉄
阿部 豊雄
雨森 美智子
荒木 秀夫
飯田 保之
井岡 正徳
伊木 雅之
生野 智子
池原 靖忠
生駒郡村会
(株)石井石材店
石井 利和
石河 敏正
井上 源一
井上 千洋
井之上 由紀子
(株)上企画・幡
今里 すみ子
今里 泰彦 靖子
今村 幸恵
今村 雅昭
岩田 和弘
岩本 よね子
社長 上柿 篤兼
上田 直子
上田 尚義
上田 寿子
植田 良壽
上野 静子
上野 道善
上原 厚生
上原 順
上原 夏子
植村 聰
上山 洋子
牛田 妻子
内橋 裕和
梅村 博也
浦井 理吉
NTT西日本(株)奈良支店
エヌシーバス(株)
奈良県照寺
大内 敬弘
大西 秀樹
大神神社
岡 努
岡クリニック
岡本 光子
岡本 好弘
㈱桶谷ホールディングス
㈱尾田組
小野 富美子
学芳会倉病院
角矢 久昌
笠松 宏行
樋原神宮序
片岡 嘉夫

勝野 昌代
葛城市役所
門脇 由幸
金森 美顕
金山 勝彦
金池 澄子
金田 史子
上北山村役場
上武建設(株)
河合町役場
川上 みよ子
(南)川上土地建物
川西町役場
川野 智子
川端 章道
川向 昇
川村 公二
川村 洋子
上牧町役場
菊川 幸子
木口 朗子
木田 浩子
(株)キタイ
新井商店
北尾 順彦
北野木材(株)
木村 千倍
木村 維男
共同精版印刷(株)
(株)キンキ印刷ブロ
(株)近商ストア
近鉄グループホールディングス(株)
近鉄ケーブルネットワーク(株)
近鉄技術ホールディングスKK内
(株)近鉄百貨店
近鉄不動産(株)
(株)近鉄リテーリング
工藤 和秀
久保 昌城
窪田 とき子
蓬山 幸雄
倉山 智史
倉本 勇慧
倉本 ユニコ
久留島 富貴子
(株)グローバップ
黒瀧村役場
高 弘樹
医鷗池会
広陵町役場
国際ソブチミスト奈良・あすか
国際ソンタ 奈良ソンタクラブ
小島 友子
宗高峯山寺
後藤 秀雄
小西 勝
小西 敏文
小林 純
小林 正樹
小柳 清和
小山サービス(株)
小山 新造
小山(株)
小山産業(株)
金剛葛城観光開発(株)
近東 宏佳

近藤 まさ子
近藤 晃一
近東 佐恵子
西福寺
榎山 道代
桜井地区医師会
桜井木材協同組合
桜井ロータリークラブ
笹岡 健司
笹尾 正道
佐々木 育子
佐藤薬品工業(株)
里見 大聞
佐野 愛子
(株)三光丸
三和住宅(株)
三和澱粉工業(株)
下川 健司
崇十輪院
梨木 漢鴻
並川 啓子
学校法人 奈良学園
奈良県立奈良北高等学校校友会
奈良近鉄タクシ一(株)
(社)奈良経済産業協会
奈良県医師会
(社)奈良県銀行協会
(社)奈良県経済俱楽部
奈良県高等学校PTA協議会
奈良県護國神社
(社)奈良県歯科医師会
奈良市長会
奈良県信用金庫協会
奈良県信用保証協会
奈良県農業協同組合中央会
奈良県民共済生活協同組合
(社)奈良県薬剤師会
奈良県立王寺工業高等学校
奈良県立西和清陵高等学校
奈良県立高円芸術高等学校
(公財)奈良県労働者福祉協議会
厚生会奈良厚生会病院
奈良交通機
奈良ゴルフ場(株)
奈良商工会議所
奈良少年院
奈良セントラルライオンズクラブ
(学)奈良大学
奈良大学附属高等学校
奈良トヨタ(株)
奈良西ライオンズクラブ
弁護士法人ナラハ奈良法律事務所
奈良野自動車(株)
(株)奈良保健衛生社
奈良ヤクルト販売(株)
奈良郵便輸送(株)
奈良ライオンズクラブ
奈良ロータリークラブ
鳴海 勝
鳴海銀行
なかよしこども園
西垣林業(株)

飛永 範子
鳥見 薫煌
中川 喜代美
中川 義嗣
中川 淳子
中島 喜美子
中蘭 須美子
中谷 博幸
永田 久武
中辻 安以子
中辻 鶴子
中西 裕仁
中野 重宏
中野 肇
中村 恵兒
中村 順
中村 真一
奈交サービス(株)
奈交自動車整備(株)
梨本 漢鴻
並川 啓子
学校法人 奈良学園
奈良県立奈良北高等学校校友会
奈良近鉄タクシ一(株)
(社)奈良経済産業協会
奈良県医師会
(社)奈良県銀行協会
(社)奈良県経済俱楽部
奈良県高等学校PTA協議会
奈良県護國神社
(社)奈良県歯科医師会
奈良市長会
奈良県信用金庫協会
奈良県信用保証協会
奈良県農業協同組合中央会
奈良県民共済生活協同組合
(社)奈良県薬剤師会
奈良県立王寺工業高等学校
奈良県立西和清陵高等学校
奈良県立高円芸術高等学校
(公財)奈良県労働者福祉協議会
厚生会奈良厚生会病院
奈良交通機
奈良ゴルフ場(株)
奈良商工会議所
奈良少年院
奈良セントラルライオンズクラブ
(学)奈良大学
奈良大学附属高等学校
奈良トヨタ(株)
奈良西ライオンズクラブ
弁護士法人ナラハ奈良法律事務所
奈良野自動車(株)
(株)奈良保健衛生社
奈良ヤクルト販売(株)
奈良郵便輸送(株)
奈良ライオンズクラブ
奈良ロータリークラブ
鳴海 勝
鳴海銀行
なかよしこども園
西垣林業(株)

西川 恵造
西川 隆彰
西崎 一
日赤生駒市有功会
日本エコロジック(株)
宗藤 洋
根矢 二郎
野田家商工(株)
ハート(株)大阪東支店
橋本 昌大
秦 章夫
服部 永次
㈱ハッピーサービスグループ
濱松 勇治
林 和子
林 信
林 秀彦
林 昌弘
東吉野村役場
引原司法書士事務所
ひまわり保育園
平田 二郎
平田 洋子
平野 貞治
深井 澄雄
深山 秀晃
福島 博
福田 裕光
藤井 茂久
藤井 繁昌
藤田 和枝
藤次 泰子
藤永 嘉孝
藤村 緹美
藤村 和人
藤村 善一
藤本 彩子
藤本 忠彦
藤原 春子
船谷 晴夫
(宝)山寺
やすらぎ法律事務所
堀 直子
堀内 保男
イドタフレスコ(株)
正木商事(株)
増田 充康
松井 米藏
松田 清孝
松田 多惠子
(株)松田組
松野 美奈子
松原 禮子
松本 昭彦
松本 英喜
松本 美根子
平石 佳印
藤岡 新昌
三星製薬(株)
宮崎 和彦
宮代 トシ子
宮代 豊
宮西 光子
村岸 定光

(株)村田商店
毛利 公子
(株)モトヤ
森 繁久
森 美佐子
森岡 正宏
森 建五
森島 和洋
矢嶋 尚彦
安井 宏一
安本 幸泰
柳 美咲子
矢野 兵治
(株)山上組
山口 唱子
山口 香世子
古都の風法律事務所
山田 幸一
大和郡山市役所
大和郡山ロータリークラブ
大和高田市教育委員会
山中 尚子
山野 豊
山本 恵三子
山本 初江
山本 寛
横谷 和也
吉岡 章
吉岡 やさ子
吉田 昌功
吉永 トシ子
芳野 彰夫
吉村 まほぎ
米田 昭正
米田 忠弘
靈山寺
若井 敬
和田 徹
和田 侑香
渡場 升
渡邊 良憲

特別寄付

あいあいざらん
井上 圭子
片岡 嘉夫
寒河 千佳子
北葛城ライオンズクラブ
木村 圭子
久保 由美子
癒るみ処和來
中華料理 福の虎
奈良県護國神社
奈良県信用金庫協会
丹羽 昌枝
丹羽 真佐子
平石 佳印
藤岡 新昌
奈良県精神保健福祉センター
山本 由美子
吉村 千佐登

吉野、飛鳥、洞川へ。

SIGHTSEEING
LIMITED
EXPRESS
シンフォニー
青の交響曲
Blue Symphony

近鉄



奈良の観光情報まとめサイト

NARABURA



共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL. 0742-33-1221

奈良ぶら 検索

私たちも奈良いのちの電話を支援しています

貸会議室  **貸事務室**

ひろがるビジネス つながる交流の輪

●お問い合わせは
奈良県経済俱楽部
 〒630-8215 奈良市東向中町6番地
 TEL:0742-23-3661 FAX:0742-23-6844
<http://narakenkc.sakura.ne.jp/> /近鉄奈良駅徒歩すぐ

 飛鳥カンツリー倶楽部
 ASUKA COUNTRY CLUB



飛鳥カンツリー倶楽部 〒631-0072 奈良市二名7丁目1441番地
 TEL 0742-45-0881 FAX 0742-47-2626



**一つのいのち
一台のSUBARU**
 SUBARUは、その輝くいのちを守り抜く。

奈良スバル自動車株式会社
 [ウェブサイト] <http://www.narasubaru.jp/index.html>



PRIUS

奈良トヨタ 0120-288-770

奈良本社 奈良市南京終町2-269 ☎0742-62-3301(代)
 田原本本社 磯城郡田原本町唐古296 ☎0744-32-8001(代)

やすらぎの環境を
優しくサポート。

— 取扱商品・サービス —

- 寝具リース（レンタル）・販売
- 業務用クリーニング／リネンサプライ
- 福祉用具レンタル・販売／介護用品販売
- 介護住宅リフォーム

— 清潔と安心をお届けして132年 —



小山株式会社
 〒630-8131
 奈良市大森町47番地の3
 TEL 0742-22-4321
 FAX 0742-22-4340
www.koyama-kk.co.jp

 SANWA

ひとつ まちと つながる明日へ
三和建設株式会社

代表取締役社長 小林伸嘉

本社 奈良市西大寺栄町3番12-6号
 TEL.0742-36-1138㈹ FAX.0742-33-9496
 大阪支店 大阪市中央区南本町4丁目5番7号東亜ビル10階
 TEL.06-6281-1838㈹ FAX.06-6281-1836

<https://sanwa-kk.co.jp>



新時代の幕開け

進化するバス定期券 CI-Ca plus 誕生

シーカ
プラス
誕
生

Happy & Convenient Life with "CI-Ca"

好評発売中

奈良交通株式会社
 Nara Kotsu Bus Lines Co.,Ltd.

お客様
サービス
センター

0742-20-3100

営業時間：8:30～19:00 (年中無休)

受付時間
 月・金 9:30▶20:00
 火・水・土 9:30▶17:00

休診日
 木曜日・日曜日・祝日

詳しくはホームページをご覧ください

検索



装置が見えない
矯正治療を
知っていますか？

「見えない矯正」は取り外し可能な
透明なマウスピースを用いて行う最新の矯正治療です。

見えない矯正治療にご興味がある方は、まずは無料初診相談！

おがわ歯科クリニック ☎0742-51-4188
 〒630-8043 奈良県奈良市六条2丁目3-1

歯列矯正 <http://www.ogawa-kyousei.jp/>

入れ歯のお悩み・インプラント
<http://www.ogawa-imp.jp/>





＊インフォメーション

相談電話 24時間ホットライン「いのちの電話」(0742)35-1000 24時間受付



ナビダイヤル 自殺予防いのちの電話 毎日 10:00~22:00
0570-783-556

自死遺族等支援 “よりそいの会あかり” フリーダイヤル 自殺予防いのちの電話 火 10:00~16:00
(0742)35-7200

ナビダイヤル 自殺予防いのちの電話 每月10日 8:00~11日 8:00
0120-783-556



健子 奈良すこやかテレフォン 月~金 18:00~21:00 土・祝 13:00~16:00
(0742)35-1002



いのちの電話インターネット相談 * 日本いのちの電話連盟の仲間と受けています。
<https://www.inochinodenwa.org>



広報誌のバックナンバーはこちらからご覧になれます。
https://www.nara-inochi.jp/m3_4.html

＊あゆみ

日 内 容

- 初年度研修③
- 理事会
- 養成講座9
- 友の会役員会
- イオン黄色いレシート店頭活動参加
- 子育て支援委員会 すこやか自主研修会
- 自死遺族支援検討会・シェアリング
- 運営委員会
- 養成講座10
- 会員定期総会・記念講演会・委嘱状交付式・友の会総会
- ワイワイガヤガヤ交流会
- 日本いのちの電話連盟ネット相談事業委員会
- なら犯罪被害者支援センター総会
- なら男女共同参画週間イベント2025パネル参加
- 相談員委員会
- 養成講座11
- プラッシュアップ研修1-①
- 奈良被害者支援ネットワーク総会特別講演
- 養成講座12
- 28~29 相談員3年任用研修
- 奈良県精神障害者家族連合会講師派遣

6月

日 内 容

- 広報誌夏号第401号発行
- 第63回シネマサロン
- 養成講座13
- 相談員ソポーター研修1
- 広報委員会
- イオン黄色いレシート店頭活動参加
- 運営委員会
- 養成講座14
- プロアクティブミーティング②
- 養成講座15
- 相談員9年任用研修
- 相談員委員会
- プラッシュアップ研修1-②
- 認定委員会
- 49期養成講座後期受け入れグループ面接
- インター研究会③
- 相談員6年任用研修

7月

日 内 容

- 養成講座16(体験学習)
- フリーダイヤル研修
- 自死遺族支援よりそいの会あかりつどい
- 相談員ソポーター研修2
- 運営委員会(書面開催)
- イオン黄色いレシート店頭活動参加
- 宇陀市人権教育研究会講師派遣
- 養成講座17
- 養成委員会
- プラッシュアップ研修1-③
- 養成講座18
- 全体事例研修A

8月



＊おしらせ

第23回チャリティゴルフ

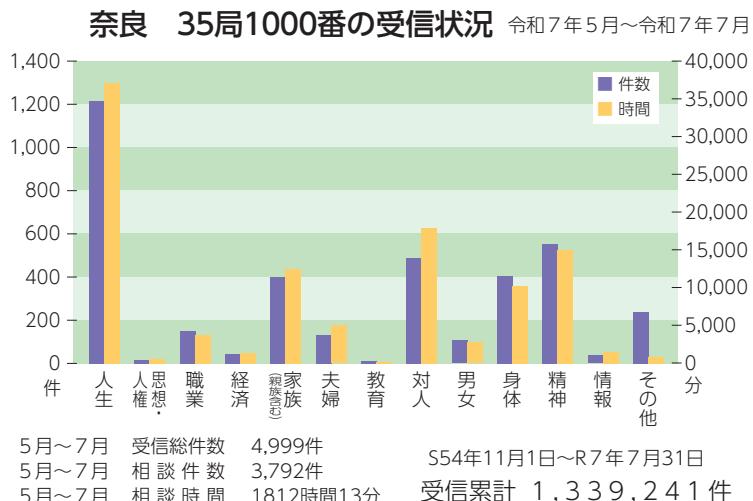
11月4日(火) 飛鳥カンツリークラブにて開催します。奮ってご参加ください。

第21回チャリティバザー

日 時 11月16日(日) 10:00~15:00
場 所 NID会館1F エントランスおよび駐車場

採れたて野菜、手作り日用品など多数出品します。ミニコンサートもあります。

＊記録



＊ご案内

友の会 秋の研修・交流会

日 時 11月27日(木) 10:00~15:00

場 所 NID3階

参加費 3,000円(昼食代含む)

1部 映画鑑賞「35年目のラブレター」

(主演: 笑福亭鶴瓶・原田知世)
(昼食)

2部 モデルとなった西畠保さん(奈良在住)を囲み交流

＊編集後記

秋号の表紙を飾る写真は、奈良豆比古神社の翁舞です。毎年10月8日秋祭りの宵宮に奉納される翁舞は、能楽の原典といわれ2000年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。

夏休み明けの9月1日は子どもの自殺が最も多い日と言われています。心が痛みます。今回の特集はスクールカウンセラーとして学校現場で、日々子

どもや子どもを取り巻く教員、保護者と向きあおられる吉田智子氏にお話を伺いました。また、10月25日(土)「こども・若者の助けて!!の声にこたえて」と題して公開講演会を開催します。子どもたち、若者たちに私たち身近にいる大人がどのように関わるべきを持てば良いのか、ぜひ一緒に考えたいと思っています。(安)

発 行 令和7年10月1日
創 刊 昭和54年10月20日

発行人 森岡正宏
編集協会広報委員会
印 刷 共同精版印刷株